

駒ヶ根から世界へ!!

世界中で使われている船外機を作っています

設立 1988年
従業員数 290人

トーハツマリン株式会社
駒ヶ根市下平4495-9 TEL.0265-82-1082 FAX.0265-82-1100



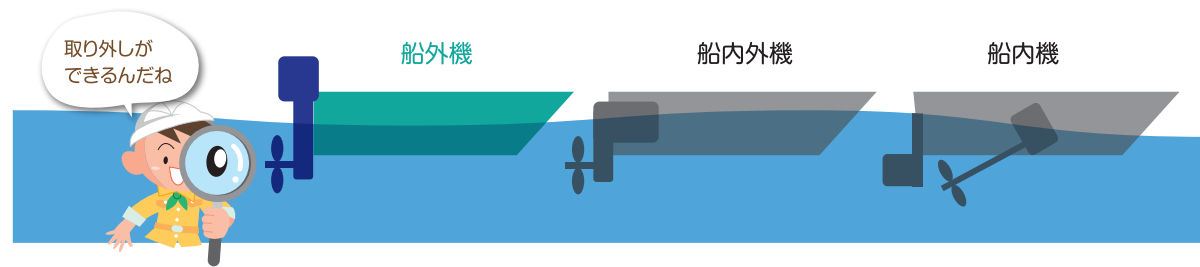
トーハツマリンってどんな会社?

トーハツマリンは、船やモーターボート用のエンジンで使われる船外機を作っています。駒ヶ根に工場があり、作った船外機は世界中の人たちが使っています。



● 船外機ってなあに?

船外機は、船やボートで使われていて取り外しできるのエンジンのこと。ボートの後ろに付いていて、船のなかにエンジンを置かなくていいので場所を取ることがありません。また、サイズが小さいので簡単に付けたり外したりできるほか、持ち運びも楽です。壊れてしまったものときも、チェックしやすいのがポイントです。



● 船外機はどんな人たちが使っているの?

トーハツマリンで作った船外機は、アメリカやヨーロッパなど世界で120ヶ国以上の人が使っています。先進国では、レスキューボートやレジャーで大活躍! 新興国や途上国では、漁師さんが釣りや船旅で役に立っています。



● トーハツマリンの船外機はここがすごい!

2005年1月に駒ヶ根で工場を動かして始めてから、様々な船外機を作り続けてきました。それにより、世界で使われている船外機の5分の1はトーハツマリンで作っていて、船外機だけの工場では世界で一番多くつくられています。2024年の2月には、累計500万台を達成しました。



● 安心・安全な船外機のために

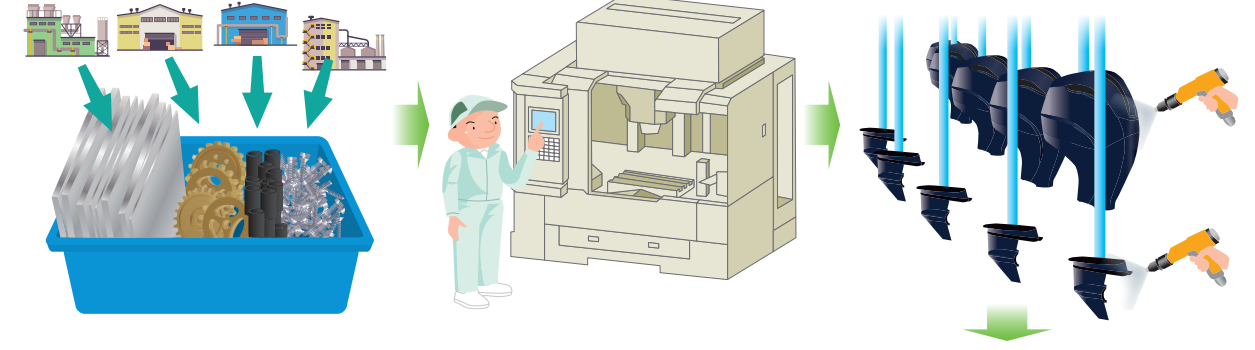
海や湖で使われる船外機は、使い方を間違えると大きな事故や命を落とす危険性があります。そのようなことが起きないために、作った船外機を諏訪湖などで実際に動かして、問題がないかを確かめています。



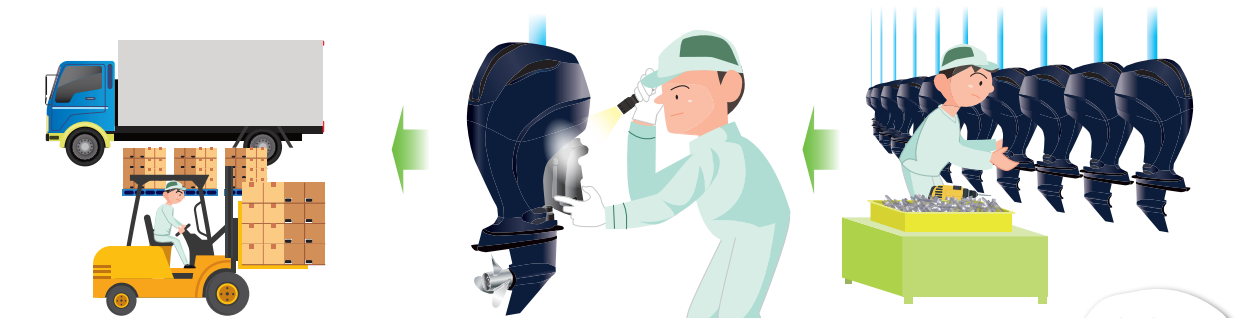
船外機はどうやって作られているの?

トーハツマリンでは、部品集めから組立加工、箱詰めまで1つの工場を進めています。

- ① いろいろな会社から部品を集めます
- ② 集めた部品を機械に入れて加工します
- ③ 様々な気候に負けない塗料を塗ります



- ④ 加工した部品を組み立てます
- ⑤ 組み立てが終わったら細かくチェックします
- ⑥ 問題がなければ箱に詰めて出荷します



こんなものも作っています~消防ポンプ~

トーハツマリンの横には「トーハツ」の工場があります。そこでは、火事が起きた時に使う「可搬消防ポンプ」を作っています。可搬とは持ち運んだり移動させたりすることが出来ること。主にみなさんが暮らしている地域の消防団で使われて、消防車が入りにくいせまい道や山の中でも役に立っています。

消防ポンプを作って役に立っていることから、駒ヶ根市消防団から「消防団協力事業所」として認められているほか、毎年6月には消火の技術を争う「ポンプ操法大会」の会場で駐車場を貸しています。



仕事以外にも大活躍!

トーハツマリンには、皆さんの通う学校と同じようにクラブ活動があります。なかでも陸上部は、駒ヶ根ハーフマラソンや国際大会で優勝する人、競歩で全国大会に出場する人もいます。仕事もクラブ活動も全力で取り組んでいます。

